Course number U-LAS10 10013 LJ55											
Course title (and course title in English)					atural	Instructor's name, job title, and department of affiliation			Fukui Institute for Fundamental Chemistry Professor,SATOU TOORU Graduate School of Engineering Associate Professor,SHIMOTSUMA YASUHIKO Graduate School of Engineering Associate Professor,HORINAKA JIYUNICHI Graduate School of Engineering Associate Professor,NAGAMINE SHINSUKE		
Group Natural Sciences				Field(C	Field(Classification) Mathematics(Foundations)						
Language of Japanese			Old group Group B				Number of credits 2		2		
Number of weekly time blocks	1		Class sty		cture Face-to-fa	ice coi	ırse)	Yea	ar/semesters	2025 •	First semester
Days and periods	Thu.4			Targe	t year Ma	ainly 1st	year student	ts Elig	ible students	For sci	ence students
[Overview and purpose of the course] 高校の数学から大学の専門科目で使う数学への橋渡しを目的とした初歩的な数学の授業である。身 の回りの現象が数式でどのように表現されるかを学びながら、微分方程式、複素数、偏微分の考え 方を修得することを目的とする。											
[Course objectives]											
2年以上で ・1 階微分 ・複素数の ・多変数関	方程式で 演算に駆	を解法 訓れ、	を習得す オイラー	る。 の公式	を理解す	-					
[Course schedule and contents)]											
1 - 1 1 - 2 第 2 - 1 2 - 2 2 - 2 2 - 3 2 - 3 3 - 1 3 - 2 第 4 - 1 4 - 2 第 5 - 2	指分テ極反反分方従立放ア微白の変定数・ー値復復方程属変射ー分ク他数係関積ラ問計計程式変数性サ方マの分数	加数分 I 題算算式と数を元 I 逞は 1 離 1速のの展(ににと微を含素王式大階型階)度。応開(よよ自分含まのとモき微~線)	との用に るる然方まな崩円デく分気形自何 よ 非最現程ない壊卓ルマ方体微然? る 線適象式い1過ののレ程の分現? 多 形解 1階程騎構一式断方	項 方の 階の 士築グ 熟式 程導 の微 伝・マ 変近 式出 微分 説大は 化	の解法 分方程 う方程式 きなるい -	式 - 質 次みは 必然性	点の運動 冷めにく	l - L 1 -			
第6回_2 		立力柱	IV						ntinue to 自然	現象と	 数学(2)

自然現象と数学(2)							
6-2 単振動							
6 - 3 斉次 2 階微分方程式							
第7回前半のまとめ							
第8回 複素数 8-1 複素数を用いる理由							
8 - 3 複素数の演算規則							
8 - 4 複素数の座標表示							
8 - 5 複素数と指数関数、対数関数、三角関数							
第9回オイラーの公式と応用計算							
9 - 1 オイラーの公式							
9-2 博士の愛した数式							
9-3 電気回路に現れる複素数 第10回 ド・モアブルの定理と応用計算							
10-1 ド・モアブルの定理							
10-2 三角関数の加法定理							
10-3 べき乗根							
10-4 抵抗のある運動と振動運動に現れる複素数							
第11回多変数の動きを表そう							
1 1 - 2 多変数関数 1 1 - 3 理想気体の状態方程式							
11-3 理恐気体の状態力権式							
11-5 ベクトルの外積							
第12回 空間における平面の方程式							
12-1 平面の方程式							
12-2 平面の方程式の決定							
第13回 偏微分と全微分(1)							
13-1 偏微分とは 13-2 微分と全微分							
13-2 協力と主協力 第14回 偏微分と全微分(2)							
14-2 熱伝導の方程式							
第15回 フィードバック							
[Course requirements]							
原則として工学部工業化学科の学生のみ履修を認める。							
[Evaluation methods and policy]							

[Evaluation methods and policy]

おおよそ、以下の配分で評価する。全体の平均値が70点代になるように配分を変えることがある。 中間テスト 50% 期末テスト 50%

[Textbooks]

教員が用意したプリントを配布する。

Continue to 自然現象と数学(3)

自然現象と数学**(3)**

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に出された課題に解答する。

[Other information (office hours, etc.)]

教員が用意する資料を中心に講義をする。 演習,試験において関数電卓を使用するため,各自購入すること。 授業後にオフィスアワーを設ける。

[Essential courses]